

プログラム

2017年8月19日(土)

受付開始(12:00～)

開会の辞(12:55～13:00) 実施委員長：藤和会藤間病院 大塚重則

教育講演 1(13:00～14:00)

「新しい細胞診報告様式：呼吸器」

北里大学医学部 呼吸器外科学

佐藤 之俊先生

座長：上野 喜三郎(東京セントラルパソロジーラボラトリー)

教育講演 2(14:00～15:00)

「新しい細胞診報告様式：甲状腺」

大森赤十字病院 検査部

坂本 穆彦先生

座長：三宅 康之(倉敷芸術科学大学 生命科学部生命医科学科)

—休憩(15:00～15:10)—

セルフアセスメントスライド(15:10～17:10)

細胞検査士会学術委員会・精度保障委員会担当

問題・解説：がん・感染症センター都立駒込病院 病理科 浅見 英一先生

兵庫医科大学病院 病院病理部

鳥居 良貴先生

司会：古田 則行(がん研究会有明病院 臨床病理センター)

2017年8月20日(日)

教育講演 3(9:00～10:00)

「子宮頸部病変の病理と細胞診・・・取扱い規約改訂点を中心に」

帝京大学医学部附属病院 病理部

笹島 ゆう子先生

座長：小松 京子(がん研究会有明病院 臨床病理センター)

教育講演 4(10:00～11:00)

「新しい細胞診報告様式：臍臓」

鳥取大学医学部 保健学科 病態検査学講座 広岡 保明先生

座長：竹中 明美(大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科)

－休憩(11:00～11:10)－

教育講演 5(11:10～12:10)

「新しい細胞診報告様式：泌尿器」

千葉県済生会習志野病院 泌尿器科 関田 信之先生

座長：片山 博徳(日本医科大学多摩永山病院 病理診断科)

－昼食(12:10～13:10)－

日本臨床細胞学会技師賞受賞記念講演(13:10～14:10)

「リンパ節病変の細胞診」－液状化検体細胞診(Liquid-based cytology;
LBC)とDouble-hit lymphomaの細胞像を中心に－

東海大学医学部附属病院 病理検査技術科 加戸 伸明先生

座長：畠山 重春(ヒッサンメディカルサポートセンター)

－休憩(14:10～14:20)－

特別講演(14:20～15:00)

「これからの細胞検査士に期待するもの」～国民、患者の視点を踏まえて、国政の場から考える～

参議院議員、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会代表理事会長

長野県立木曾病院特別顧問

宮島 喜文先生

座長：伊藤 仁(日本臨床細胞学会細胞検査士会 会長)

ワークショップ(15:00～16:00)

「日常検査におけるLBC法の運用」－良い点と注意すべき点－

「子宮頸部」 ピーシーエルジャパン細胞診課 丸山 健先生

「子宮内膜」 東京女子医科大学 産婦人科学講座 二村 梓先生

「口 腔」 東京セントラルパソロジーラボラトリー 藪下 竜司先生

座長：大野 喜作(上尾中央総合病院 検査技術科病理細胞診)

仲村 武(横浜南共済病院 病理診断科)

閉会挨拶(16:00～)

日本臨床細胞学会細胞検査士会 副会長 三宅 真司